

公募審査(採択)結果の公表

令和7年2月5日

経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

事業名: 令和6年度補正「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
一般社団法人環境共創イニシアチブ	1010005016502	202,499,997,000

(提案事業者名)

①一般社団法人環境共創イニシアチブ

(審査委員属性)

コンサルタント

研究機関職員A

研究機関職員B

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	48	66	53	168

提案事業者名	応募資格	提案内容が交付の対象となりうるか。	提案内容が事業の目的に合致しているか。	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。	事業を進行するための財力、資金調達能力を有しているか。	事業の実施方法等について、本事業の応募を求めたための効果的な工夫が見られるか。	本事業の関連分野に関する知見を有しているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業推進等に選した賞状体制をとっているか。	コストパフォーマンスが優れているか、適正な積算が行われているか。	事業全体の企画及び立案並びに推進に關わる執行管理部分について、委託・外注を行っているか。	業務管理費に対する委託・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。	賃上げの取組をしているか。	ワーク・ライフ・バランスの取組をしているか。	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	適	14	14	13	15	22	24	22	11	22	11	0	0	168

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
一般社団法人環境共創イニシアチブ	・本事業に関連したこれまでの経験から、問題点の抽出を行いその原因を分析し、課題の具体的な解決方法の取り組みの実施を期待する。仮に解決策がうまく効果を発揮しない場合には、視点を変えるなど代替の解決方法の検討、試行等をお願いする。 ・実行できる体制にある。期待できる。ただ、種々の工夫は提案されているが、30%の採択率を大幅にアップを期待するには、さらに工夫が必要である。人海戦術で行くのも良い手であるが、商工会議所以外の各種業界団体、機器メーカー、金融機関を利用するなどもあるのではないか？ ほかの関連事業と連携した工夫もよい。 ・補助金活用普及に向けた活動として中小企業向けの施策を強化する点は評価できるが、人的リソースの乏しい企業や投資余力が限られた企業も多く見込まれるため効果的かつ効率的な進め方が必要と考える。例えば、やむくもに発電をするのではなく、地域密着の金融機関と連携し、設備投資タイミングの近い企業や地域の親主企業へのアプローチを優先することで、提案した補助金活用件数の獲得ならびに執行率の向上へつなげることが重要である。 ・市場ニーズ調査においても、補助金そのもののニーズ把握も必要だが、具体的な省エネ施策検討や実行に関する協力の把握、また補助金申請のしやすさにつながる作業プロセスの課題把握を行うことも重要である。